



生成AIを制作に活かす 実践的な使い方

コネクリ | アートディレクター/デザイナー



Photoshopの生成AIを活用するメリット

作業の時短

クオリティの向上

アイディアの創出

このセッションでは…

なにかすごいのは
知ってるけど…



基本の
4つの使い方



4つの実践
アイデア



まとめ

基本の4つの使い方

4つの実践アイデア

セッションのまとめ

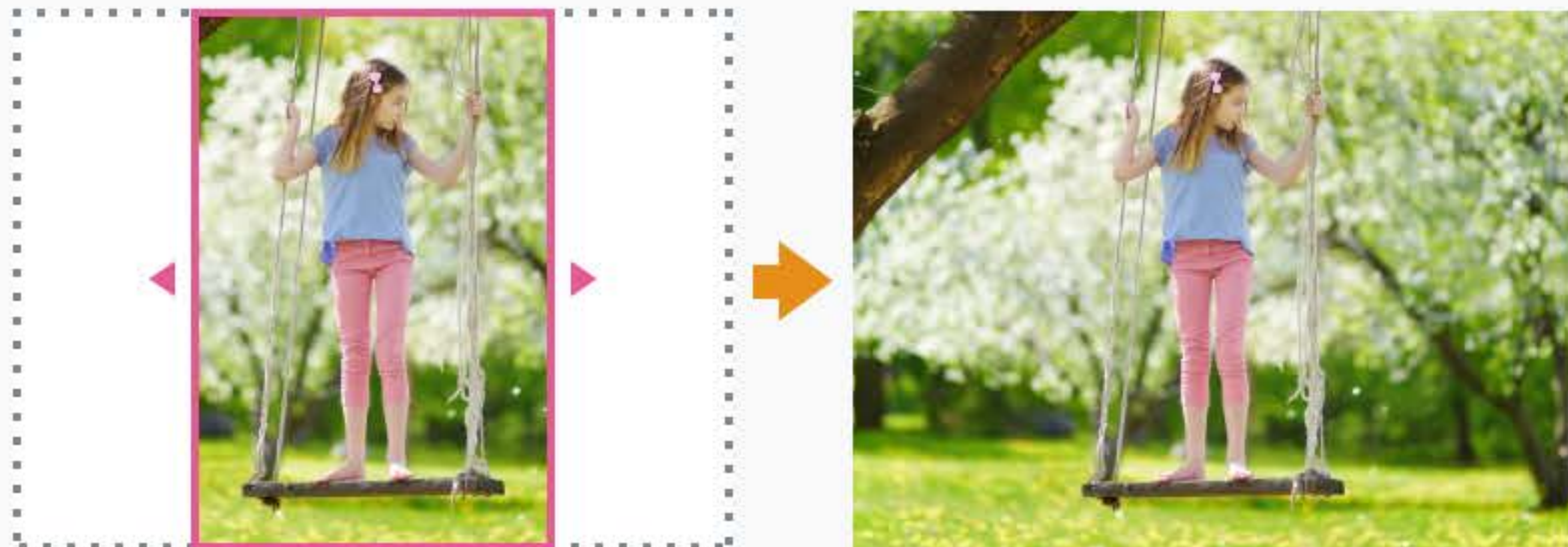
Photoshopの生成AIでできること

基本の4つの使い方



基本の4つの使い方

画像を拡張



オブジェクトの除去

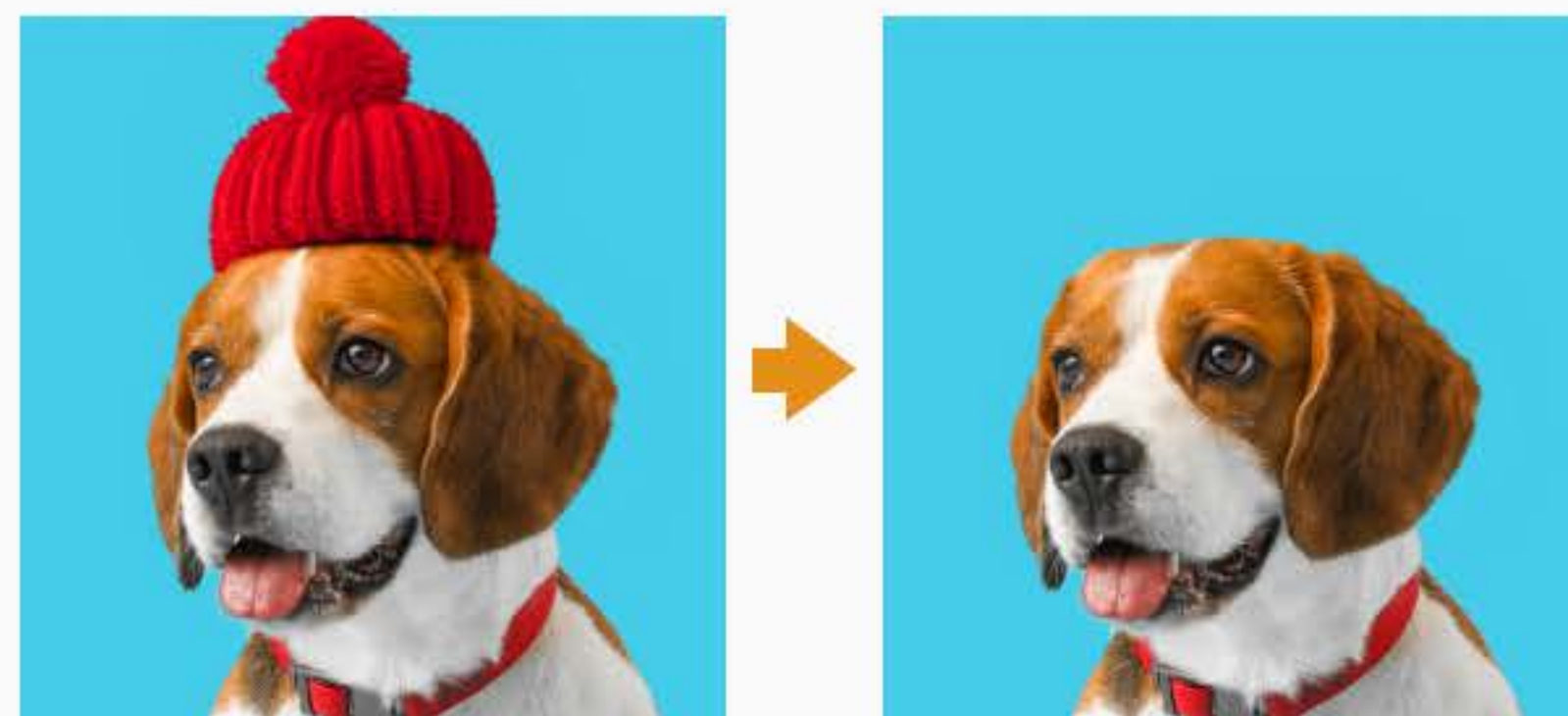


テキストから画像生成



プロンプト：
古代の木々が生い茂った
コテージ、ファンタジー

要素の置換・追加



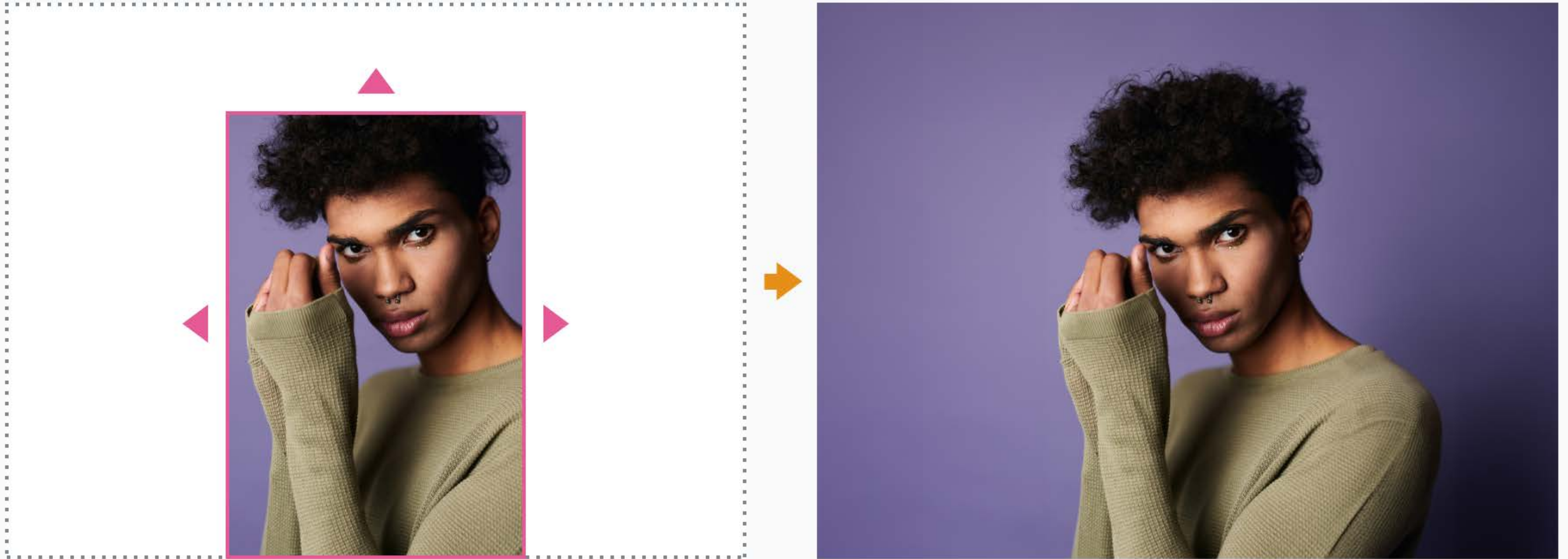
プロンプト：
赤いニット帽

画像を拡張



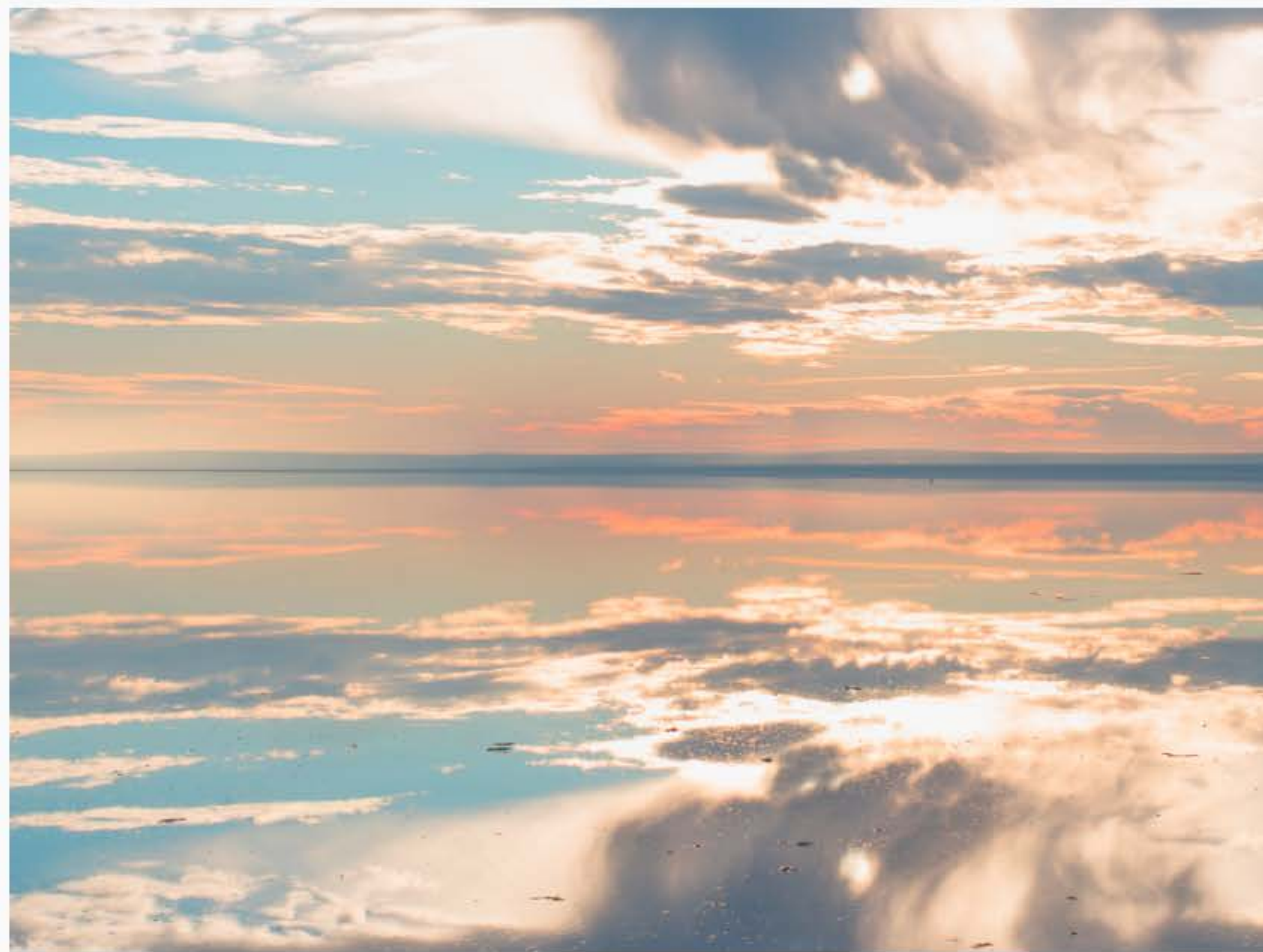
キャンバスサイズを広げて風景などの写真を自然に拡張します

「画像を拡張」 はほかにも…



アートワークで使用する場合は細心の注意が必要ですが、トリミングされた人物の拡張を行うことも可能です

オブジェクトを除去



不要箇所を除去＋補完する機能として「コンテンツに応じた塗りつぶし」や「削除ツール」などがありますが、より自然に補正できます

「オブジェクトを除去」はほかにも…



人物同士が交差している場合など、今までの機能だと調整に
時間がかかりそうな複雑な構図でも簡単に自然な補正が可能です

テキストから画像生成



プロンプト：古代の木々が生い茂ったコテージ、ファンタジー

いわゆる「画像生成AI」から連想されるテキストからイメージを生成、
プロンプトと呼ばれる呪文をもとに画像を作ります

【テキストから画像生成】 はほかにも…



プロンプト：木、テクスチャ



プロンプト：植物の影、白い背景



テクスチャや描画モードで重ねる素材を生成すると様々なシーンで活用できます

要素の置換・追加



プロンプト：赤いニット帽

テキストをもとに画像内のオブジェクトを置き換えたり、新たなオブジェクトを追加することが可能です

[要素の置換・追加] はほかにも…

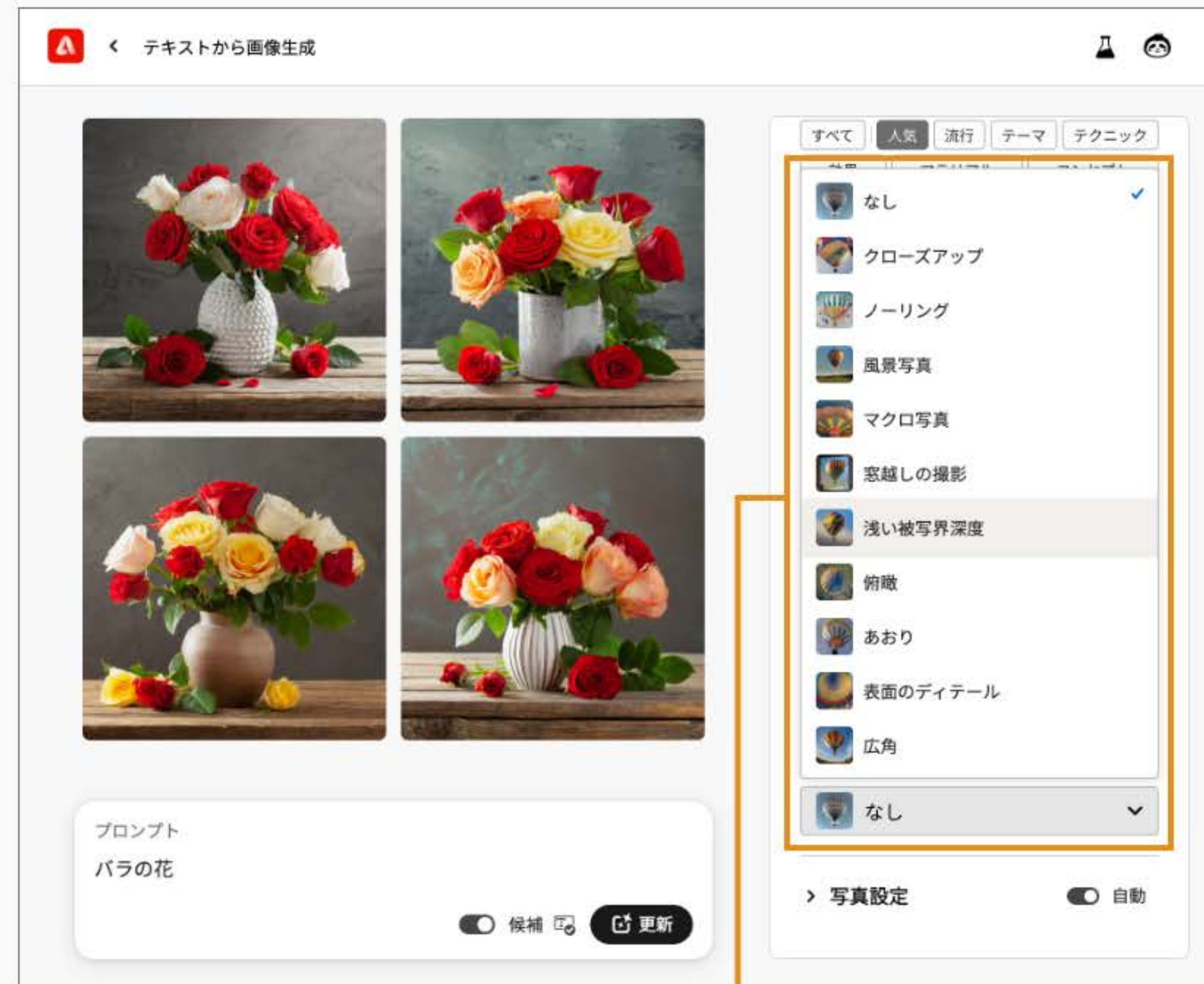
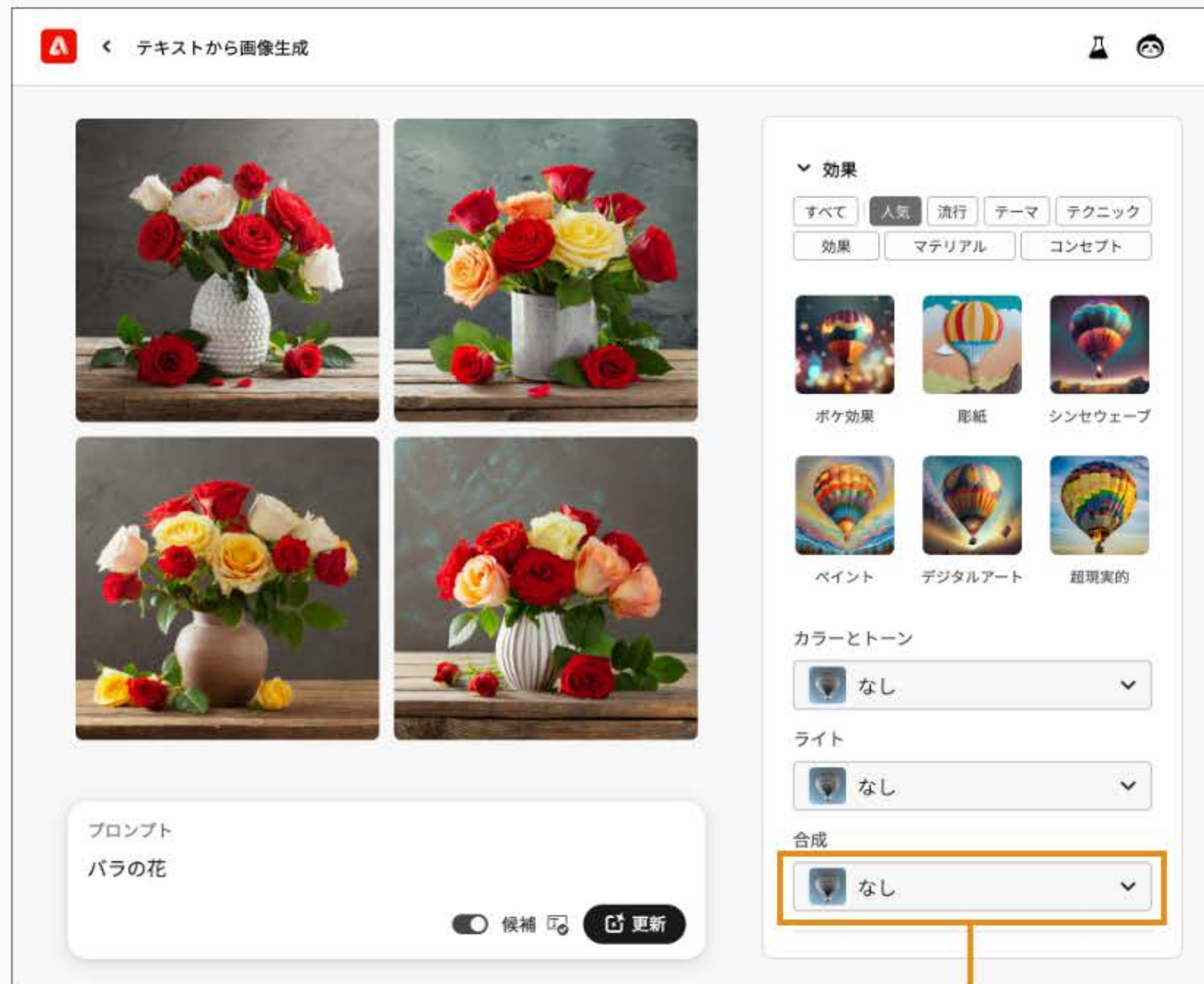


プロンプト：ショッピングストリート、晴れ、**浅い被写界深度**



スタジオで撮影した人物のモックアップなどにもおすすめです

[浅い被写界深度] というワードについて



POINT

構図や照明などの指定が分からないという場合は、
Fireflyの「テキストから画像生成」のサイドメニューが参考になります

基本の4つの使い方

4つの実践アイデア

セッションのまとめ

生成AIと既存の機能を組み合わせる

4つの実践アイデア



4つの実践アイデア

玉ボケ



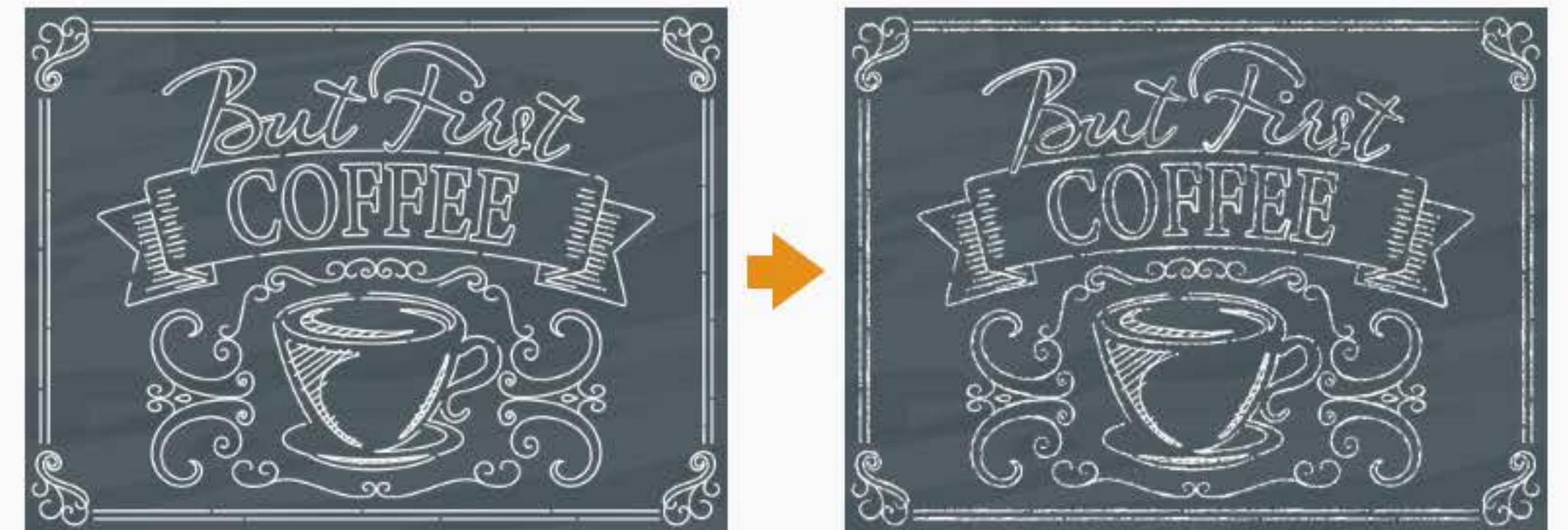
スタンプ



水紋



アナログブラシ



玉ボケを生成して写真を幻想的な雰囲気



POINT

【玉ボケ】で生成

→ 描画モードの調整

スクラッチテクスチャを生成してつくるスタンプ加工



POINT

【スクラッチテクスチャ】で生成

→調整レイヤーとチャンネルで選択範囲をつくる

透明感のある水紋を生成して潤い感をアップ



POINT

【透明感のある水紋】で生成

→調整レイヤーで色を補正

アナログブラシを生成してIllustratorのアートブラシで活用



POINT

【筆で書いた線、白黒】で生成

→Illustratorで画像トレースを適用してアートブラシ化

基本の4つの使い方

4つの実践アイデア

セッションのまとめ

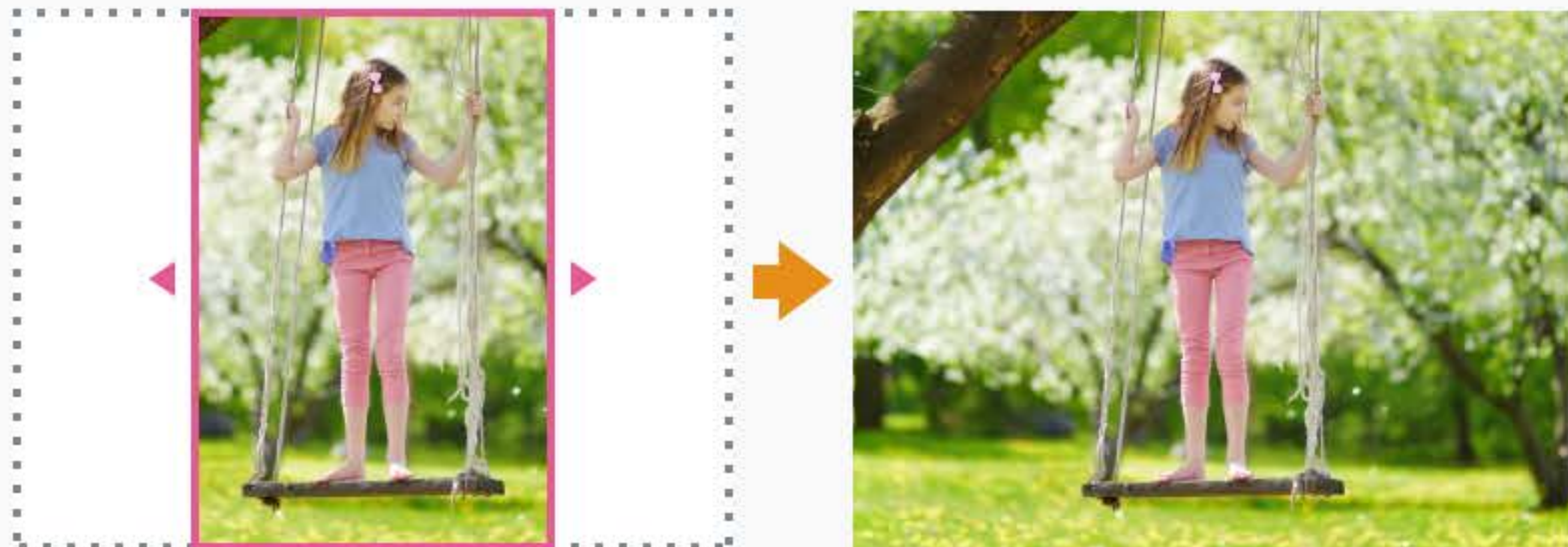
4つの基本を実践に活かす

セッションのまとめ



基本の4つの使い方

画像を拡張



オブジェクトの除去

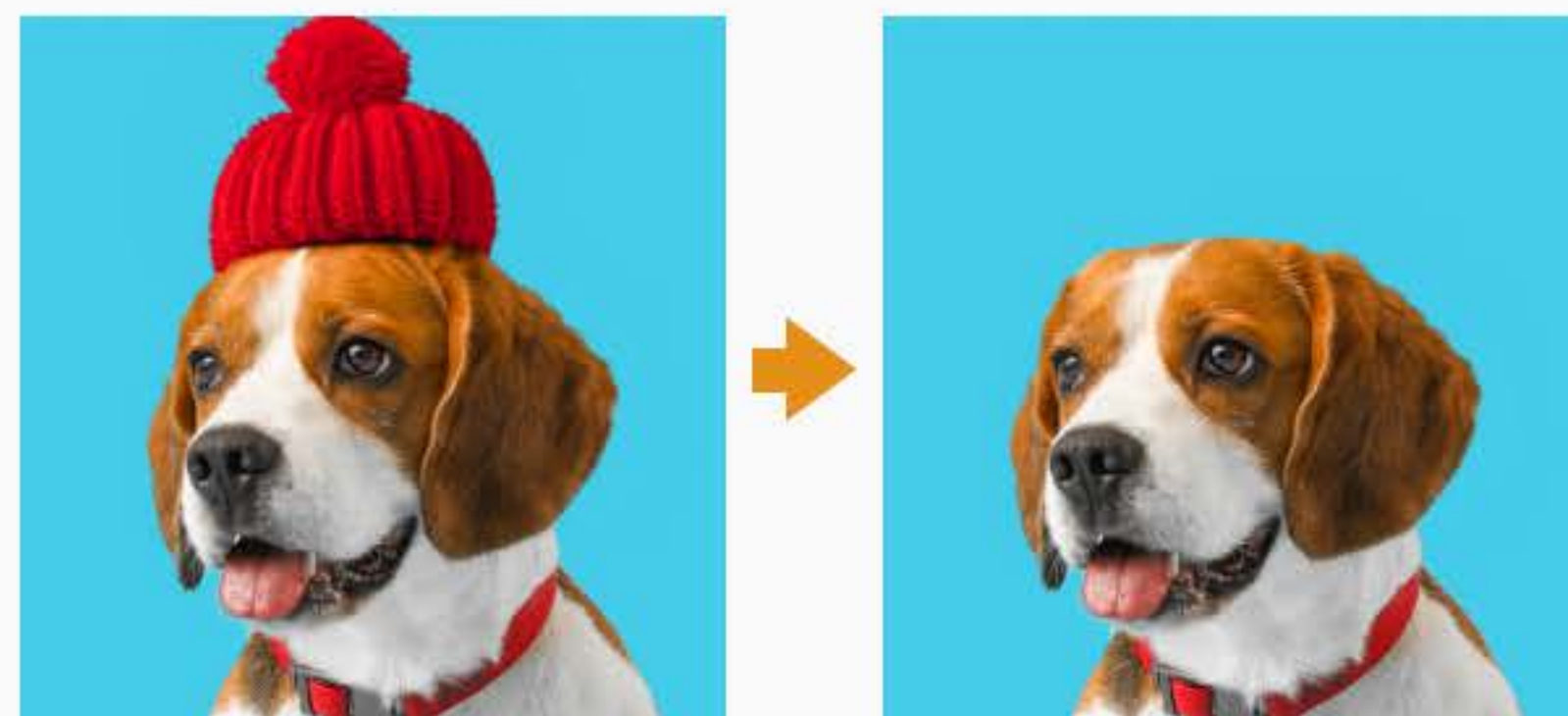


テキストから画像生成



プロンプト：
古代の木々が生い茂った
コテージ、ファンタジー

要素の置換・追加



プロンプト：
赤いニット帽

4つの実践アイデア

玉ボケ



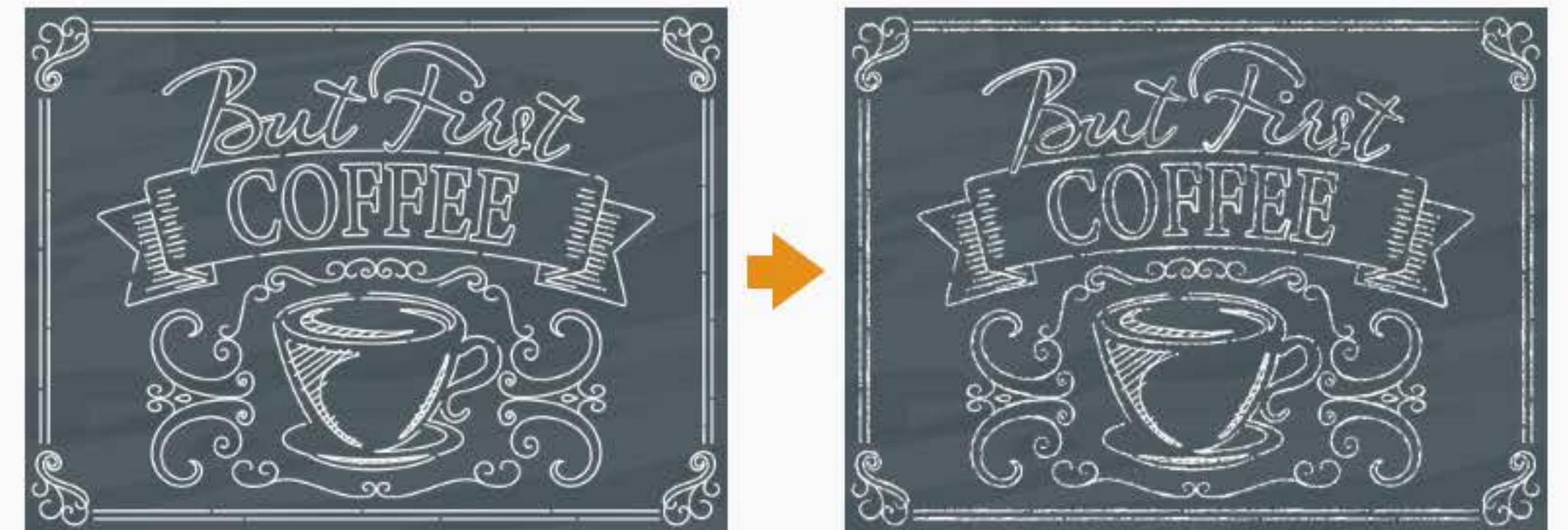
スタンプ



水紋



アナログブラシ



4つの基本を把握して実践に活かそう!



ご清聴いただきありがとうございました!

X（旧Twitter）やYouTubeでは今回ご紹介した
実践アイデアをほかにもご紹介しているので
ぜひご覧ください！

X:@connecre_ **YouTube:**@connecre

